

令和5年度トラック運送事業者向け講座について

2023年3月現在(中小企業基盤整備機構提供資料に基づき作成)
各講座の詳細や最新の開講予定は、中小企業大学校各校のHPからご参照ください。

大学校	研修の種類	研修日数	受講料 (円)	定員 (人)	受講対象者	研修テーマ	研修の目的・内容	実施期間
旭川校	2日間コース	2日間	22,000	25	経営幹部・管理者	トラック運送業の業務改善講座	<p>トラック運送業は、車両運行や荷役等の人によるサービス供与のウエイトが高いことに加え、膨大な取引情報を取り扱わねばならないため、業務改善に対する取り組みを常に求められている。特に、運行管理や荷主向け輸送サービスの効率化等のコスト問題への対応は喫緊の課題と言える。</p> <p>本研修では、トラック運送業が直面する経営環境や課題を踏まえて、コスト・収益の見直しやIT活用等による業務改善の進め方について学ぶとともに、自社に合った「利益を生み出す」業務プロセス改善計画の立案に取り組む。</p> <p>(1)トラック運送業の事業・業務改善の考え方 (2)トラック運送業の事業・業務改善の進め方(演習) (3)生産性向上のための業務改善計画策定(演習)</p>	2024.1.18～2024.1.19
旭川校	2日間コース	2日間	22,000	25	管理者・新任管理者	物流改善の考え方・進め方(基本編)	<p>人手不足の深刻化、IoTやAIをはじめとした技術革新やeコマースによる物流量の拡大といった環境変化においては、企業の物流機能はより重要性が増し、物流担当の管理者においては現場改善を推進する役割が求められます。</p> <p>本研修では、物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解し、物流コスト管理や物流改善技など必要とされる知識と実務での使い方について事例を通じて学びます。</p> <p>(1)物流業界を取り巻く環境の変化 (2)物流の実態の見える化(演習) (3)物流業界の改善の進め方(演習) (4)自社の物流改善の検討</p>	2024.2.19～2024.2.20
三条校	2日間コース	2日間	22,000	20	経営幹部、管理者	トラック運送業の業務改善講座(基本編)	<p>中小企業が99%を占めるトラック運送業界では、ドライバーの高齢化・人手不足が深刻な問題となっている。業界としてもICT活用や原価管理によって「生産性の向上」を図りながら、ドライバーの労働環境の改善に向けて「働き方改革」を推進している状況にある。</p> <p>本研修では、トラック運送業界の現状と今後の動向を理解した上で、トラック運送業者の多くが抱える経営課題を参考に、自社の経営課題を整理する。また、物流KPIIについて学び、自社課題の抽出と今後の解決策の検討に取り組む。</p> <p>(1)トラック運送業界の現状と展望 (2)トラック運送業における経営課題と対策の考え方 (3)物流KPIIの概要と活用法 (4)自社課題の洗い出しと対策の検討(演習)</p>	2023.6.1～2023.6.2

大学校	研修の種類	研修日数	受講料 (円)	定員 (人)	受講対象者	研修テーマ	研修の目的・内容	実施期間
三条校	2日間コース	2日間	22,000	20	管理者・新任管理者	物流改善の考え方・進め方(基本編)	IoTやAIをはじめとした技術革新やeコマースによる物流量の拡大といった経営環境が変化する中で、企業における物流機能はより重要性を増している。そのため、物流担当の管理者やリーダーには、物流マネジメントや現場改善を推進する役割が求められている。 本研修では、物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解した上で、企業の物流に携わる際に知っておきたい、物流コスト管理や物流改善技法の使い方について事例を通して学ぶ。 (1)物流業界を取り巻く環境の変化 (2)物流の実態の見える化 (3)物流の機能と改善の仕方 (4)自社の物流課題の解決に向けて(演習)	2023.11.14～2023.11.15
東京校	2日間コース	2日間	22,000	20	管理者・新任管理者	トラック運送業の業務改善講座【基本編】	中小企業が99%を占めるトラック運送業界では、ドライバーの高齢化・人手不足が深刻な問題となっている。業界としてもICT活用や原価管理によって「生産性の向上」を図りながら、ドライバーの労働環境の改善に向けて「働き方改革」を推進している状況にある。また、「成長戦略」や「令和4年度経済産業政策の重点」でも生産性向上は重要な課題となっている。 本研修では、トラック運送業界の現状と今後の動向を理解した上で、トラック運送業者が抱えることの多い経営課題から自社の経営課題を整理する。併せて、物流KPI(重要業績評価指標)について学びながら、自社課題の抽出と今後の解決策の検討に取り組む。 (1)トラック運送業界の現状と展望 (2)トラック運送業における経営課題と対策の考え方(演習) (3)物流KPIの概要と活用法(演習) (4)自社課題の洗い出しと対策の検討(演習)	2023.11.8～2023.11.9
瀬戸校	2日間コース	2日間	22,000	20	経営幹部・管理者	トラック運送業の業務改善講座	中小企業が99%を占めるトラック運送業界では、ドライバーの高齢化・人手不足が深刻な問題となっている。業界としてもICT活用や原価管理によって「生産性の向上」を図りながら、ドライバーの労働環境の改善に向けて「働き方改革」を推進している状況にある。「令和5年度経済産業政策の重点」でも生産性向上は重要な課題となっている。 本研修では、トラック運送業界の現状と今後の動向を理解した上で、トラック運送業者の多くが抱える経営課題を参考に、自社の経営課題を整理する。また、物流KPIについて学び、自社課題の抽出と今後の解決策の検討に取り組む。 (1)トラック運送業界の現状と展望 (2)トラック運送業における経営課題と対策の考え方 (3)物流KPIの概要と活用法 (4)自社課題の洗い出しと対策の検討(演習)	2023.9.6～2023.9.7
広島校	4日間コース	4日間	36,000	30	経営幹部・管理者	物流業の業務改善講座	物流業においては、その事業特性もあって、業務改善に対する取り組みを常に求められている。 本研修では、物流業のコスト・収益の見直しやIT活用等による業務改善の進め方について学ぶとともに、自社で取り込むための計画づくりを実践的に行う。 (1)事業・業務改善の考え方 (2)事業・業務改善の進め方(演習) (3)生産性向上のための業務改善計画策定(演習) (4)事業・業務改善を定着させる仕組みづくり	2023.7.27～2023.8.29

大学校	研修の種類	研修日数	受講料 (円)	定員 (人)	受講対象者	研修テーマ	研修の目的・内容	実施期間
人吉校	2日間コース	2日間	22,000	20	管理者・新任管理者	物流業務改善の考え方・進め方	<p>人手不足が深刻化する一方、IoTやAIをはじめとした技術革新やeコマースによる物流量の拡大といった経営環境が変化する中で、企業における物流機能はより重要性を増しています。そのため、物流担当の管理者やリーダーには、物流マネジメントや現場改善を推進する役割が求められています。</p> <p>この研修では、物流業界を取り巻く環境の変化と今後の動向を理解した上で、企業の物流に携わる際に知っておきたい物流コスト管理や物流改善技法の考え方や実務での使い方について事例を通して学びます。</p> <p>(1)物流業界を取り巻く環境の変化 (2)物流の実態の見える化(演習) (3)物流業務の改善の進め方(演習) (4)自社の物流改善の検討(演習)</p>	2023.7.19～7.20
web校	4日間コース	4日間	28,000	5	経営幹部・管理者	物流センターの業務改善実践講座	<p>物流センターは需要と供給のバランスを調整する役割を果たす重要な役割を担う一方、昨今は人手不足が深刻化し、人件費が高騰するなかで、物流品質向上や発生するコストの削減などの課題を抱えている。</p> <p>この研修では、まず、物流業界を取り巻く最新の動向を押さえたあと、事例を通じて、物流コストの算出方法、改善活動の進め方、取り組む際のポイントなどを学ぶ。また、あわせて、自社の物流改善の検討も行う。</p> <p>(1)物流業界を取り巻く環境の変化 (2)物流効率改善のための基礎知識 (3)物流改善の進め方(1)KPIによる物流改善手法 (4)物流改善の進め方(2)効果的なKPI設定と実行計画</p>	2023.8.23～9.13